

## 生徒総会資料としてのICTの活用

【内容】学校行事や生徒総会で、資料をタブレット端末で配付、活用。

【使用アプリ】Google Classroom、PDF、Googleドキュメント

【事例紹介】

- 5月19日に行われた前期生徒総会の準備および、その当日にICTを活用した。

(1) 前期生徒総会に向けてのICTの活用

前期生徒総会では、令和5年度の「生徒会スローガン案」か「提案事項案」のどちらかを各学級から提案するようになっています。その提案の概要を載せた資料作りにGoogleドキュメントを活用し、生徒会役員間で共有することで、生徒会役員は自宅での編集作業ができるようになりました。共同編集で1つのファイルを共有して分担することで、作業の効率化を図り、市総体前の部活動生も、放課後の部活に参加する時間を確保することができました。

講案1 生徒会スローガン案

提案クラス1年1組

「一笑懸命」

<提案理由>

周りの仲間とはげまし合い、笑い合いながら行事などを一笑懸命に取り組める北中生になりたいと思い、このスローガンを考えました。

提案クラス1年2組

「百花繚乱～花を咲かせよ北中生」

<提案理由>

百花繚乱は様々な花が一齐に咲き誇る様子を表し、「優れた人材や業績が重なって現れる事」という意味で使われます。北中生一人一人がそれぞれの良さを生かし、花を咲かせる（活躍する）ことができれば、今よりももっと活気あふれる学校になると思い、このスローガンを考えました。

↑ドキュメントで共同編集  
を行ったページ

(2) 前期生徒総会当日でのICTの活用

当日の朝の会までに、全校生徒がGoogle Classroom「前期生徒総会」に参加して、生徒総会資料のダウンロードの仕方を教わりました。そして、当日の朝にアップロードされた生徒総会資料をそれぞれのChromebookにダウンロードし、体育館に持ち寄りました。体育館にはWi-fiルーターがありますが、全校生徒は400名を超えており、オンラインでの資料の閲覧はできませんが、事前にダウンロードすることで、オフラインで資料を見ることができました。この結果、紙資料の印刷、製本、配付といった作業の省略化ができ、紙資源の節約にもつながりました。



【終わりに】

多くの学校行事がある中で、教員だけでなく生徒の活動の時間にも制限があるので、今回のように時間短縮へとつながる活用はどんどん進めていくべきだと感じました。生徒総会は後期にもあり、2学期はその他の学校行事もたくさん行われるので、それらの中での活用方法の検討が今後の課題です。

☆教育委員会指導主事より☆ 400部を超える資料の印刷、製本、終了後の廃棄に掛かる時間を節約できたことは大きなメリットですね。また、回線不足の問題を事前のダウンロードで回避している好事例です。「その場で投票までできればよかった。」とのお話もありましたが、残念ながら現在の環境では適いません。土居中の報告にもあったように、これからも常任委員会等、ICTのメリットが生かせる場面を探して、積極的な活用にチャレンジしてみてください。ありがとうございました。